

地域医療のために全力をつくす



JUN
SHIN
HOSPITAL

社会医療法人社団 順心会 順心病院
J U N S H I N H O S P I T A L





あいさつ

社会医療法人社団 順心会 理事長 くり はら えい じ 栗原 英治

皆様には、日頃より当院をご支援いただいておりますことに、御礼申し上げます。

社会医療法人社団「順心会」は1981年6月に順心病院がスタートして以来、24時間体制で救急疾患に対応し、地域の人々に真にお役に立てる救急センターとしてあるべき姿を追い求めて参りました。

2012年10月に新築移転し、「地域医療のために全力を尽くす」という理念を掲げ、

1. 地域に愛され信頼される
2. 職場環境を整え職員に愛される
3. 経営基盤を堅固なものとし将来的な継続性を持つ

という3つの柱を軸に更なる進化を目指して参ります。

当院は複数の緊急手術に対応できるよう脳神経外科手術と脳血管内治療を1つの部屋で行えるハイブリッド手術室、緻密な診断を可能にするMRI、2016年1月には定位放射線治療装置サイバーナイフを導入し、最先端の医療技術で対応しています。

また、救急車の受入れ口から病棟SCUまでの動線を一本化することで、迅速かつ的確な治療を可能にします。

この加古川地域では、各々専門性を持つ病院が連携し、病状に応じた治療からリハビリ、退院後のケアまでのチーム医療が構築され、同病院は、地域における脳疾患治療の中核を担うべく、他医療機関、職員間、最前線の救急隊員との連携を密にし、「地域完結医療」を目指し、努力して参ります。



- 安心と信頼の医療
- 救急医療と地域連携の充実
- 法人内連携の強化
- 明るく元気な職場



社会医療法人社団 順心会 順心病院の沿革

昭和56年 6月15日	兵庫県加古川市平岡町一色115番地に順心医院を開院	平成13年 9月1日	栗原院長就任
昭和56年12月1日	順心医院を順心病院(一般病床60床)に名称変更	平成14年 9月30日	日本医療機能評価機構Ver3認定基準取得(一般病院種別A)
昭和58年11月18日	医療法人順心会を設立	平成15年 1月1日	日本外科学会外科専門医制度関連施設取得
昭和58年12月19日	一般病床80床に増床	平成15年 3月18日	ISOQ9001認証
昭和59年 7月18日	一般病床92床に増床	平成17年 2月11日	日本脳卒中学会専門医認定研修教育病院認定取得
昭和60年 8月5日	一般病床104床に増床	平成17年 7月1日	栗原理事長就任(順心病院病院長兼任)
昭和61年 8月4日	一般病床112床に増床	平成17年 7月8日	日本脳神経外科学会専門医指定訓練場所認定
昭和62年12月10日	医療法人社団順心会に組織変更	平成18年 4月1日	一般病棟入院基本料(13対1)取得 地域医療連携室の創設
昭和63年 3月9日	特定医療法人として承認される	平成18年10月1日	機関紙「順心病院だより」(きずな)創刊号発行
平成 5年 1月1日	基準看護(その他)取得	平成19年 9月30日	日本医療機能評価機構Ver5認定基準取得
平成 5年 8月1日	基準看護(特Ⅱ類)取得	平成21年 7月1日	DPC算定開始
平成 8年11月1日	佐埜院長就任	平成22年 1月1日	一般病棟入院基本料(10対1)取得
平成 8年10月1日	新看護(3対1)取得	平成23年 6月2日	新病院建築工事着工
平成 9年 1月4日	東側 5階増改築工事着工(10年 1月竣工)	平成23年11月1日	地域連携診療計画管理料取得
平成 9年10月1日	東側 5階増改築竣工	平成24年 4月1日	潤井院長就任
平成 9年11月1日	理学療法の導入	平成24年 8月16日	日本医療機能評価機構ver6認定基準取得
平成 9年11月15日	言語療法の導入	平成24年10月1日	新病院開院174床に増床
平成10年 4月21日	一般病床162床に増床	平成28年 1月12日	サイバーナイフセンター開設(サイバーナイフ治療開始)
平成11年 4月1日	機関紙「順心会ニュース」創刊号発行	平成28年12月1日	脳卒中ケアユニット(12床)取得
平成13年 4月1日	救急病院としての指定認可		
平成13年 8月31日	佐埜院長退職		

● 地域医療のために 全力をつくす



経営 目標

- 脳外科急性期病院として
オンリーワンの病院作りを目指す
- 24時間365日救急患者を受け入れ
治療できる体制を作る
- 患者様が安心して治療を受けることができ、
最先端の治療を安全に実施できるよう質の向上を図る
- 勤務する職員がやりがいと
働きがいのある職場作りを目指す

順心病院
脳神経外科

地域の中核医療機関として、 最先端医療の提供に努めます

医療・介護が一体となって地域の人々のニーズに応え、「安心」の確立と「健康創造」の支援活動を進めるとともに「医療の質の向上」と「経営の安定化」を図ります。

あいさつ

社会医療法人社団 順心会

たけだ なおや
順心病院 院長 武田 直也

現代の高齢社会では、病気以外のさまざまな背景を持つ患者さんに対応しなければなりません。そのためには、多職種が連携し、順心病院の理念である「安心と信頼の医療」をさらに実践できるようにしたいと考えております。また、救急医療でも一刻を争う脳卒中に対して、救急医と脳神経外科医が協力し、24時間365日、迅速に対応、さらに消化器チーム、内科医による消化器疾患及び感染症他の内科疾患にも対応していきたいと思えます。

多くの人々に信頼され、地域の皆様をはじめ、他の医療機関・介護・福祉施設とともに歩んでいく病院になるよう、一致団結してまいりたいと考えておりますので、どうぞ暖かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

3F



3階ラウンジ

2F



リハビリテーション室

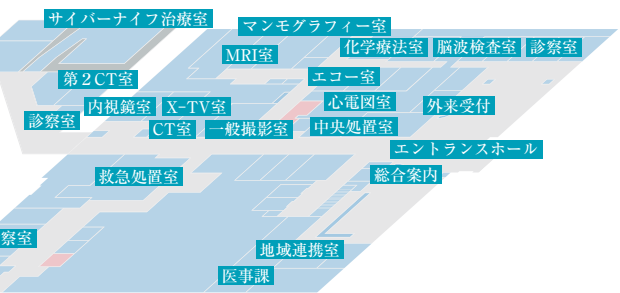
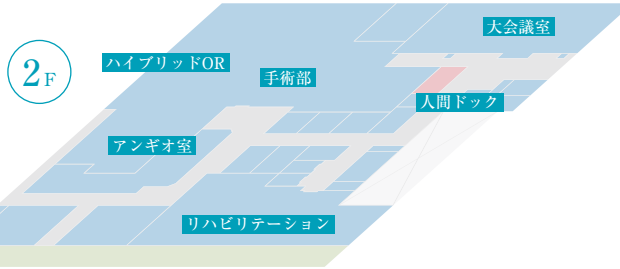
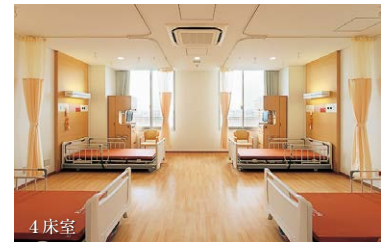
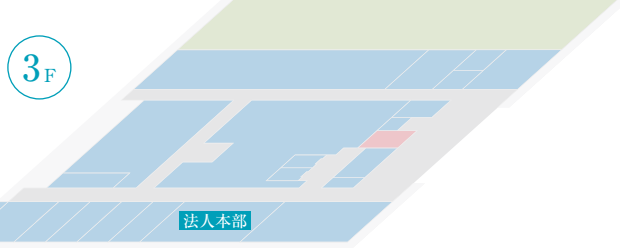
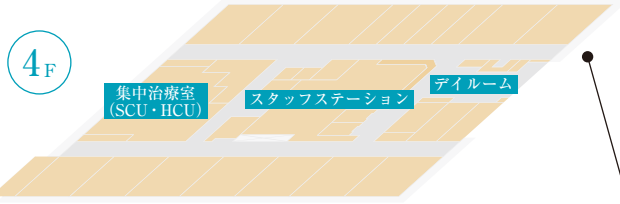
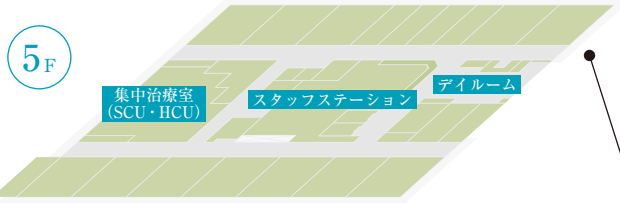
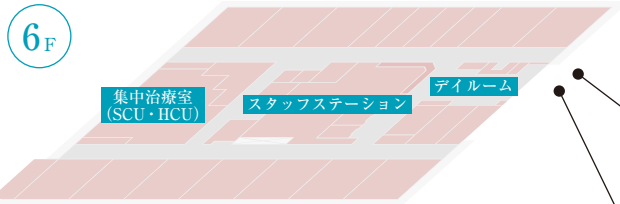
1F



1階受付

フロアガイド

4F ~ 6F 入院病棟・病室



病院の概要

- 病床数 / 174床
- 一般病棟 / 174床
※SCU 12床を含む
- 敷地面積 / 7,412.9㎡
- 延床面積 / 9,952.8㎡
- 免震構造

診療科目 Services 11科

- 脳神経外科
- 内科
- 外科
- 循環器内科
- 消化器外科
- 消化器内科
- 整形外科
- 耳鼻咽喉科
- リハビリテーション科
- 放射線科
- 神経内科

地域における 脳疾患治療の中核を担う

患者様の皆様・利用者様・ご家族の満足と幸せを追求し、
安全・信頼の医療・介護を提供し、
地域の人々の健康と生命を守ります。

脳神経外科

脳神経外科 24時間体制



脳神経外科では24時間365日の受け入れ態勢の充実と継続を行っています。

救急車の受け入れ



救急患者のスムーズな受け入れが可能となっています。

検査



MRI(3.0T 1.5T)、CT(64列)等の機器で短時間での検査が可能です。

各種センターの紹介

当院では、各分野の専門医を配置し、救急医療と地域連携を積極的に行い、5つのセンターにより、安心と信頼の医療を提供しています。

脳腫瘍センター

脳卒中センター

サイバーナイフセンター

消化器センター

救急センター



24時間体制

診断



健康状態、病気の種類や病状、対処すべき問題を明らかにすることにより迅速に正しい判断と対処が必要とされます。

手術



脳神経外科手術は、顕微鏡下1ミリ単位の作業をおこなう為、技術と集中力が必要とされます。当院では搬送から30分以内に開頭手術ができる体制が整っています。

集中治療室 (SCU・HCU)



「柔らかな頭」、「確かな手」、「思いやる心」を看護部の基本方針とし集中治療室24時間体制で脳外科急性期医療に取り組んでいます。

迅速安全な治療の実現

24時間脳神経外科疾患を受け入れより高度な
検査・治療を迅速に行います。

循環器内科・内科・外科・消化器科の検査・治療も充実しました。

血管造影室

[血管内治療の実施]

より迅速に鮮明な画像が撮れる最新装置を導入しています。血管を中から塞ぐ「塞栓術」と狭い血管を広げたり詰まりをとる「血行再建術」を行うことができます。



ハイブリッド手術室

ハイブリッド手術室とは、手術台と心・脳血管X線撮影装置を組み合わせた手術室のことで、手術室と心・脳血管カテーテル室、それぞれ別の場所に設置されていた機器を組み合わせることにより、X線撮影し、直ちに高画質な3次元画像を作成、観察しながら、その場で迅速かつ安全な手術を行うことができます。



超音波エコー

[心臓エコー検査実施]

美しく、リアルタイムに、そして正確な画像。4D心エコーをルーチン検査にするために開発された超性能スペックの機器です。



内視鏡システム

[消化器センター]

新機種の内視鏡システムを導入。より安全安楽な内視鏡検査が行えます。



64列マルチスライスCT

数秒のうちに人体の多数の断層画像データが得られ、動いている臓器でも鮮明な断層画像が撮れます。心臓の精査も可能になります。



3T MRI

細かい脳血管まで描出され、脳動脈瘤がより鮮明に描出されます。また、小さな梗塞巣がより明瞭に描出されます。



サイバーナイフ ラジオサージェリーシステム

脳外科専門病院だからこそできる
サイバーナイフ治療(定位放射線治療)を行います。

サイバーナイフとは？

高精度の産業用ロボットアームに小型の放射線発生装置を搭載した放射線治療装置です。優れたロボット制御技術や画像処理技術を用いて、多方向から正確に病変を狙って放射線ビームを照射することができます。病変周辺の正常な組織への放射線量を最小限に抑えており、副作用を軽減します。

ピンポイント照射で短期間の治療が可能

サイバーナイフは、治療に十分な高い線量を病変に集中的に照射することができ、治療が短期間で済みます(多くの場合、1～5日)。治療時間はおおむね20～40分で、通院での治療も可能で日常生活への影響を抑えられます。

痛みがない体に優しい治療

正確な照射のため、サイバーナイフには病変の位置ずれを検知し、自動でビームの照射角度を補正する仕組みがあります。そのため、治療中の体の固定は負担が少なく、麻酔も必要ありません。放射線が体に当たっても痛みはほとんど感じないため、患者様の負担が比較的少ない、優しい治療と言えます。

治療効果が期待される病気

当院では、頭頸部領域の良性・悪性腫瘍を対象としています。

良性腫瘍：髄膜腫、下垂体腺腫、聴神経鞘腫

悪性腫瘍：原発性脳腫瘍、転移性脳腫瘍など

脳血管障害：脳動静脈奇形



短期入院・外来通院の
どちらでも治療可能です。

チーム医療の実践

社会医療法人社団「順心会」は1981年6月に順心病院がスタートして以来、24時間体制で救急疾患に対応し、地域の人々に真にお役に立てる救急センターとしてあるべき姿を追い求めてまいりました。




地域を含めた 医療環境(病診連携)を求めて

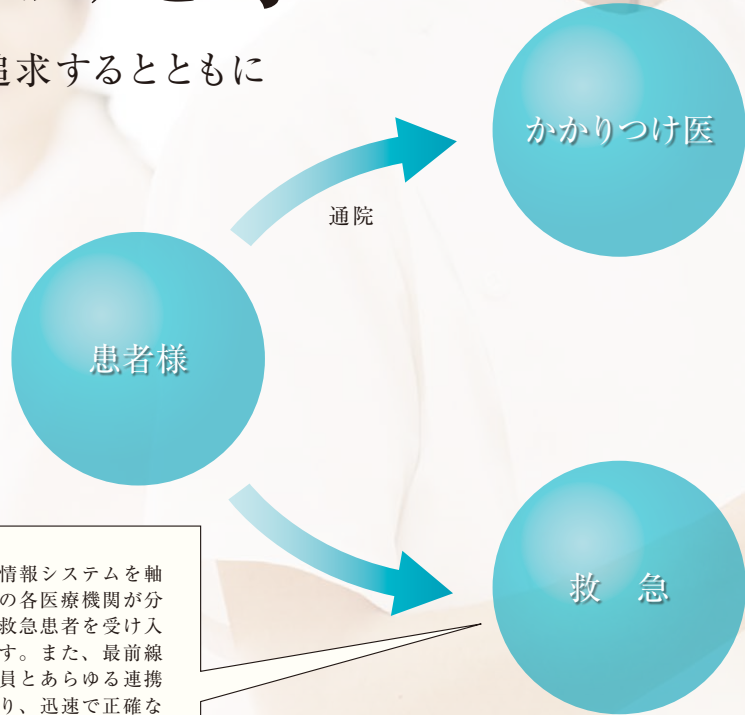
各施設が連携し、地域の人々の幸せを追求するとともに
地域医療のために全力をつくします。



緊急時は、的確な判断で救急体制が整った病院へ搬送される体制が整っています。また、入院からリハビリ、退院後のケアまでが万全となるよう、各医療機関が連携しています。



救急医療情報システムを軸に、地域の各医療機関が分担して、救急患者を受け入れています。また、最前線の救急隊員とあらゆる連携を密にとり、迅速で正確な対応を目指しています。



順心会グループ

「人材」を育成する環境作りを進め、
個人の成長とチームワークを育む職場を目指します。



**順心
リハビリテーション病院**
順心リハビリテーション病院は昭和62年開院以来高齢者医療とリハビリテーションの普及充実に努め地域に喜ばれる質の高いリハビリテーションを提供しますと理念に掲げ、患者様の生活の質向上に多職種が一体となり、取り組んでいます。



順心淡路病院
淡路市にあり、周辺には関西総合リハビリテーション専門学校と関西看護医療大学があります。高齢化の進む地域で県立病院、地域医師会との病診・病病連携を大切に、理念である高齢化医療とリハビリテーションの普及・充実に目指しています。



**介護老人保健施設
白寿苑**
介護老人保健施設の看板である在宅支援を軸にリハビリ、医療、認知症、看取りなど地域に密着した多機能施設です。
●グループホーム すずらんの家



**介護老人保健施設
加西白寿苑**
病状が安定期にあり、リハビリテーション看護、介護を中心とした医療ケアを必要とするお年寄りに対し、介護保険サービスを提供する施設です。
●グループホーム しらゆりの家



**介護老人保健施設
高砂白寿苑**
介護が必要な方に、ユニットケアを導入し、個別な看護・介護・リハビリ等の総合的ケアサービスの提供を通し自立した生活と家庭復帰を支援する施設です。



**介護老人保健施設
神戸長者町白寿苑**
介護・看護・リハビリ・栄養といった各専門職種が連携を図り、入居者様・利用者様の自立に向けた支援をさせて頂いております。



**軽費老人ホームケアハウス
やすらぎ**
住宅と施設の機能を併せ持つケアハウス「やすらぎ」では、明るい生活が送れるよう、職員一同真心のこもったサービスの提供に努め、一つ屋根の下で入居者様と職員が家族のように和やかな雰囲気の中、毎日を送っています。



**軽費老人ホームケアハウス
津名やすらぎの里**
淡路島の温暖な気候と豊かな自然環境の中で、のんびりと過ごして頂いております。



**軽費老人ホームケアハウス
すこやか**
3階建ての施設空間に、ケアハウスを中心としてデイサービスセンターがあり、広がりのあるスペースを確保しています。



加古川地域は、病院に恵まれており、疾患に応じた専門分野を確立しているのが特徴です。また、救急体制が充実している病院と連携しているので、スムーズな対応が可能です。



紹介

情報提供



地域の中で脳疾患治療の中心を担い、「24時間断らない救急医療」を確立。各医療機関と連携し、急性期から慢性期、在宅診療まで、患者の状態、要望に応じた治療やケアを提供します。

社会医療法人社団
順心会各施設

社会福祉法人
のじぎく福祉会
各施設

関西総合
リハビリテーション専門学校
関西看護医療大学



介護老人保健施設 淡路白寿苑

リハビリテーション、看護、介護を中心とした医療ケアを必要とする寝たきり老人などに対し、医療サービス、生活サービスを併せて提供する施設です。

●グループホーム オリーブの家



介護老人保健施設 夢前白寿苑

心のこもった看護・介護・リハビリテーションを提供し、在宅復帰を目指すとともに、地域との連携を図りながら信頼される施設づくりを目指している施設です。



介護老人保健施設 加古川白寿苑

加古川白寿苑は介護を手当の基本であるのとらえ、リハビリテーション・看護そして介護を中心とした医療ケア、家庭復帰のための自立支援を実施している施設です。

●グループホーム しらぎくの家



特別養護老人ホーム こすもす園

緑の山々と光あふれる豊かな自然環境に恵まれており、いつでも喜びと生きがいを感じる生活を送れるよう、全力で支援します。



特別養護老人ホーム のじぎくの里

のじぎくの花のように地域にしっかりと根づき、施設に集う人々が力を合わせ「真実の介護」をめざします。

●グループホーム のじぎくの里



障害者自立支援施設 自立支援センター むさしの里

高砂市北浜町の山あい位置し、静かな環境のもと、生活の自立に向けた訓練・援助を行う施設です。



順心会看護小規模多機能型居宅介護別府 ナーシングホーム 順心のきずな

看護小規模多機能型居宅介護では、地域住民との交流ある家庭的な環境において、介護度が高く医療ニーズの高い方も可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、施設への「通い」、「宿泊」、自宅への「訪問介護」、「訪問看護」を必要に応じて組み合わせながら、一体的なサービスとして受けることができます。

関西総合リハビリテーション専門学校

関西総合リハビリテーション専門学校は、医学の進歩に則したリハビリテーション医療に即応できる医療人を育成します。

関西看護医療大学

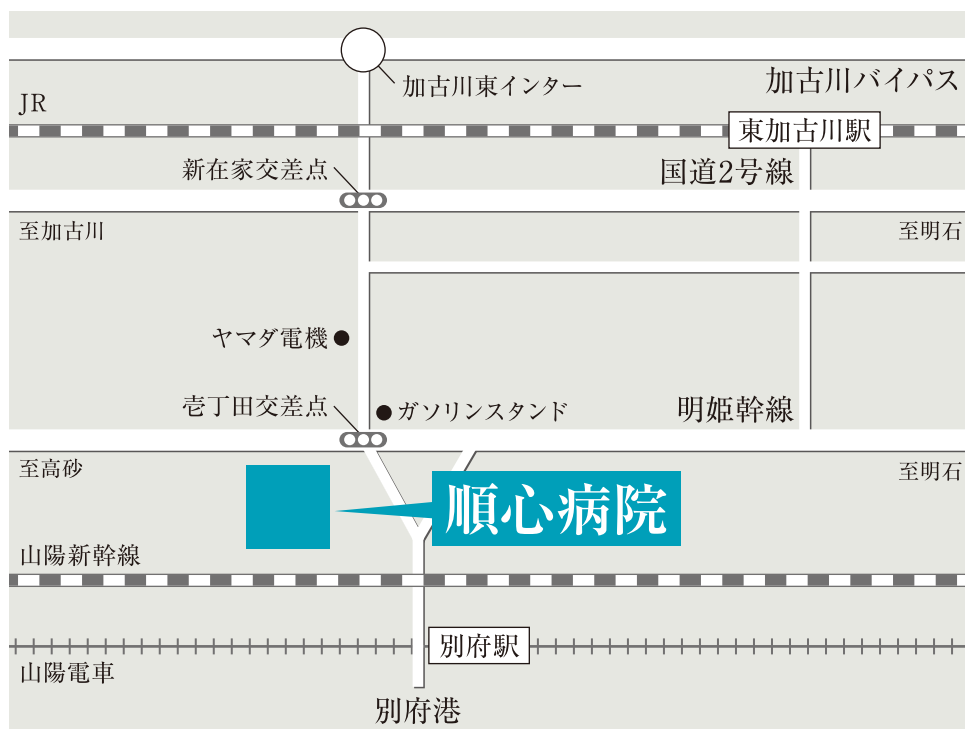
関西看護医療大学は、淡路島に位置し、神戸・明石からのアクセスが便利な、私立4年制看護大学です。医療の現場に直結した看護教育により、人間性豊かな看護師を育成します。

訪問看護ステーション

- 順心会訪問看護ステーション加古川
- 順心会訪問看護ステーション宝殿
- 順心会訪問看護ステーション別府
- 順心会訪問看護ステーション学園都市
- 順心会訪問看護ステーション淡路

居宅介護支援センター

- 順心病院居宅介護支援センター
- 順心会居宅介護支援センター加古川
- 夢前白寿苑居宅介護支援センター
- 順心会居宅介護支援センター宝殿
- 順心会居宅介護支援センター学園都市
- 淡路白寿苑居宅介護支援センター
- 順西白寿苑居宅介護支援センター
- 加古川白寿苑居宅介護支援センター
- 順心会居宅介護支援センター淡路
- こすもす園居宅介護支援センター
- のじぎくの里居宅介護支援センター
- 神戸長町町白寿苑居宅介護支援センター



順心病院への交通のご案内

〔交通機関ご利用の方〕

- ◆ 山陽電鉄別府駅下車 北へ500m
- ◆ JR東加古川駅下車 南西約2km
- ◆ 神姫バス 壺丁田バス停下車 南へ100m
(東加古川駅～JR土山駅南口、山陽電車播磨町駅行き)

〔車をご利用の方〕

- ◆ 加古川バイパス加古川東インターを降り南へ約2km
壺丁田交差点を右折し西へ100m
- ◆ 明姫幹線壺丁田交差点を西へ100m

社会医療法人社団 順心会

順心病院

〒675-0122 兵庫県加古川市別府町別府865-1 tel 079-437-3555 fax 079-437-6785

<https://www.junshin.or.jp/>